あにまち広報

発行
秋田県阿仁町役場
編集
総務課
印刷
阿仁合印刷所

農業委員会 無競争選任委員決る

臨時町議会

議案第六十八号阿仁町農業委員会選任委員推薦について

阿仁町臨時町議会は七月十八日午前十時開かれ、去る十五日の農業委員改選にともなう農業委員会選任委員に次の諸氏を推薦した。

吉田清一　伊藤照夫
田中常雄　佐藤忠雄

農協・農共済推薦委員

農業委員会は農民の代表者である農業委員で構成されておるが、第一に選挙による委員（既報）と第二には選任による委員で市町村議会が推せんした学識経験者の中から市町村長が選任した委員（前記）と農業協同組合、農業共済組合が組合ごとに推せんした理事のうちから市町村長が一名づつ選任した委員とがあり、従つて阿仁町の場合は、公選委員十六名選任委員八名、計二十四名となる。

尚、両組合推せんによる委員は次の通りである

阿仁合農協　柴田吉治
大阿仁農協　鈴木憲蔵
阿仁合共済　加賀谷広
大阿仁共済　湊　利雄

石田労働大臣 就任の挨拶に來町

池田内閣のホープとも云われている石田博英労働大臣は去る二十九日（午前八時五十分秋田入り）就任后初の郷土入りしたが、当阿仁町では八月一日阿仁合中学校を会場に歓迎会を開催した。

閣僚中では最年少四十四才の江崎防衛庁長官についで四十五才、石橋、岸両内閣では官房長官として内閣の大番頭を務めそして岸内閣の労働大臣を立派にやりとげた人だから見事な返り咲き。労働問題のうるさいこの頃だけにその手腕が大いに期待されるわけであり、阿中歓迎会場には当町中村に立寄つた為予定の午前十一時半には約三十分おくれて町内有士（町議各種団体）の参集する会場の万らいの拍手に迎えられ、長軀な姿を見せたが、二度目の御奉公としての温厚な挨拶にも、今后直面する至難な労働行政に固い決意のほどが忍ばれる。

尚、歓迎会は約三十分にして万才三唱をもつて盛会裡に終了した。

（写真は挨拶する石田労働大臣）

大阿仁中村両中校 統合協議会

大阿仁、中村両中学校の統合問題についての協議会は来る十六日、役場において町当局、議会、教育委員会大阿仁地区部落代表者によつて開かれる事になつている。

会長決る

＝農業委員会＝

阿仁町農業委員会は去る七月二十日役場会議室に於て午前十時より開かれ会長には伊藤照夫氏（再）会長職務代理田中常雄氏（再）県農業会議員伊藤照夫氏（再）と決めた。

農業経営の実態調査

農業振興計画樹立

今般農業委員会では、阿仁町の農業振興をはかる為、その基礎資料となる農家台帳を作成する事になつたが「農業振興計画を樹立するためには先ず農業の経営の実態を良く調査し完全な資料を整えて初めなければならない、その為の作成であり、この重要な台帳作成事業は農家の理解と協力がなければ初期の目的の調査が達せられない。」と趣旨を理解されての協力を強く望んでいる。

尚調査要項は次の通りである。

◎誰を対象として台帳を作成するか

農業委員会の区域内に住所があつて、一反歩以上の農地を耕作する世帯を対象として作られます

◎どんな方法でいつ作られるか

農業委員会の委嘱を受けた調査員が農家を訪問して八月一日現在を以つて聴取りによつて行います

◎どんな項目を調査するか

農家台帳を大きく分けて次の七項目について調査作成します。

①農家の分類に関するもの
②世帯及び雇用に関するもの
③土地に関するもの
④主な固定資産に関するもの
⑤家畜に関するもの
⑥肥料飼料農業に関するもの
⑦耕種養蚕及養畜の作付、飼養及び生産に関するもの

◎農家台帳はどんな事に利用されるか

①農家戸々の営農改善の診断資料となります
②生産増強の為に行われる土地条件整備の基礎資料となります
③市町村の今後の農業振興計画の基礎資料となります
④農業協同組合が色々の事業計画樹立の参考資料となります
⑤農業改良普及員が普及計画や農家戸々の経営の技術指導の参考資料となります

戦没者慰霊祭

於耕田寺

戦没者慰霊祭（旧大阿仁地区－は来る八月十八日耕田寺に於て遺族一二八名町議知事代理その他の列席のもとに施行される

尚、旧阿仁合地区の慰霊祭は五月六日行われておるが明年度からは両地区合同、町一本にして盛大に行う計画が樹てられている。

国民年金の説明

民生委員会で

国民年金制度について説明は去る一日開かれた民生委員会で鷹巣社会保険出張所の津谷課長を講師に行われ各委員の活発な質疑応答等があり有意義に会を閉じたが、この調査員にはその土地に詳しい民主委員が依頼され、その調査に当る事になつた。

役場の窓口

問

国民年金の調査が行われておりますが、住民登録の手続きのない者は加入出来ないと聞きました。私は当地で生れ当地に居住しております、勿論手続きした事も有りません。加入するには改めて手続き必要あるかお知らせ下さい。

（水無、日扇四二才）

答

役場民生課

国民年金世帯調査については、六月各世帯に配布パンフレットで既に御承知の事と存じます。この制度に加入出来ない人が出て来ますので次の事に良く注意し、未届け住民登録法によつて転出人する際は必ず住民登録票を移住先市町村役場に届出なければならないのですが、兎角この手続を怠たりがちであり、この手続をとらないと、本

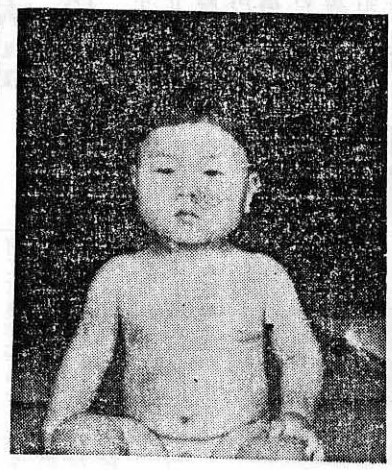
優良赤ちゃん表彰

春季赤ちゃんコンクール

去る五月二日行はれた三十五年度春季赤ちゃんコンクールに入賞した（三十三年十月一日から三十四年四月三十日の間に出生）鷹巣保健所管内の十八人の赤ちゃんと模範育児の母親の表彰式が五日午前十時から同保健所会議室で行われたが阿仁町では、畑町「加藤純一ちゃん」伍市氏長男　比立内「松橋一元ちゃん」一男氏長男がそれ〴〵入選表彰された。

◎加藤純一ちゃん

（写真）
S三四、二、二一生
一年三ヶ月（五月現）
身長　八一、六糎
体重　一三、〇九kg
胸囲　五〇、三糎



◎松橋一元ちゃん

S三四、一、七生
一年四ヶ月（五月現）
身長　七九、三糎
体重　一二、七kg
胸囲　五二、一糎

秋季コンクール

阿仁町三十日頃に

将来における母子保健の向上を期するために行われている赤ちゃんコンクール（三十五年秋季）は秋田県、秋田魁新報社主催で、本県における昭和三十四年五月一日より十月三十一日までの出生赤ちゃん。前記対象赤ちゃんのうち未熟児（出生児の体重二、〇〇〇グラム以下）を努力して丈夫に育てた母親又は母親死亡、養子等の場合の家族のうちの育児担当者等を対象に実施される事になつておるが阿仁町における第一次審査は八月三十日頃を予定しておる。

第一審査には八名選出

当町における該当者七一人審査したのが二十二人　第一審査によつて選出されたのは八人。

その中より県推せんに選ばれたのが加藤純一、松橋一元ちゃんの両名であるが第一審査の合格赤ちゃんの保護者は次の通りである。

上杉亀男　二男（萱草）
近藤七郎　長男（荒瀬）
松橋一男　長男（比立内）
加藤伍市　長男（畑町）
鈴木　清　長女（幸屋渡）
工藤藝雄　四男（畑町）
松橋富雄　二女（比立内）
布谷克己　長女（畑町）

スポーツテストで

自分の体力を確めよう!!

阿仁町体育指導委員会ではスポーツテストの実施を九月中旬に予定。今から充分なトレーニングの上、全町民がこのテストを受けて自分の体力を確めるよう望んでいる。

スポーツテストは、人々の持つている運動能力を調べてめいめいの体力を確かめるとともにその結果に応じてスポーツに親しみ、心身をたんれんして健康に自信を持つて生活出来るようにするために行うものであり、実施要綱の大略次の通りである。

◎資格
中学生以上であればだれでもうける事が出来る

◎種目
男子　①一〇〇米走　②一五〇〇米走　③走幅とび　④ソフトボール投げ　⑤けんすい　⑥水泳（総合判定の資料としない）
女子　①五〇米走　②走幅とび　③ソフトボール投げ　④水泳（総合判定の資料としない）

◎記録の判定、級の判定は判定員が行う

◎検定料は不要

◎各級のバッジを着用出来る

尚その他の詳細は期日の確定次第報ずる事にする。

最高七万壱千円

阿仁家畜市場

阿仁家畜市場は七月十九日午前十一時より、新装成つた新市場で開設された。今年は三六頭と云う少ない出場頭数にかゝわらず、最高は七一、〇〇〇円最低三六、八〇〇円平均四四、二九七円の高相場でとかく最近沈滞氣味である馬産界の今後に一抹たりとも希望をいだかせたものとして好評を博した。

第七回二才駒品評会

一位姫花号天宝号

馬産奨励のための三五年度第七回二才駒品評会は七月十二日午前八時から大阿仁中学校（鳥坂）校庭で開催された。

尚当日の出陳授賞は次の通りである。

一等賞　県知事賞状賞杯、県畜連賞状賞杯、阿仁東部畜協賞状賞杯賞品
姫花号　中半血種、雌、黒鹿毛、片岡長吉
天宝号　中半血種、雌、鹿毛、菊地東一

二等賞　県畜連賞状賞杯、阿仁東部畜協賞状賞杯
善麗号雌栗毛、柴田善蔵
深淵号雌黒鹿毛鈴木米松
春花号雌鹿毛、福田雄一

三等賞　阿仁部畜協賞
柳仙号、福田豊蔵
正流号、鈴木正雄
新峯号、渡部多一
晴山号、上杉亀治

富藤号、鈴木五郎

四等賞　阿仁東部畜協賞
千鶴号、越前谷鶴蔵
菊号王、菊地金治
大春号、佐藤春吉
京駿号、佐藤民太郎
連豪号、館岡福治
富芳号、高堰由松
北斗号、高堰徳蔵
大鳥号、高堰源三郎

青少年向推せん映画

青少年問題協議会

秋田県青少年問題協議会では今般次の通りの青少年向映画の推せんを行い関係諸団体、一般家庭に対しての周知方の通報あつたので、題名、製作会社だけをお知らせ致します。

眠れる森の美女（米国）
これがあなたのディズニーランド（米国）
エラブの海（日映）
末つ子大将（親日本プロ）
君たちはどう生きる（東映教育映画部）
わが家に二男三女あり（東映教育映画部）
なまはげ（東映）
旅路はるか（伊太利）
親らん（東映）
私は忘れない（松竹）
露路裏の灯（東映）

新農村建設事業承認なる

昭和三十五年度新農村建設特別助成事業が今般左の通り県の承認となつた。

下小様地区
農道　延長　九七八米
事業費八七二、〇〇〇円
国庫補助金
一七四、〇〇〇円

根子地区
農道　延長　九七八米
事業費九八四、〇〇〇円
国庫補助金
一一六、〇〇〇円

荒瀬川地区
牧道　延長　六九六米
事業費五一五、〇〇〇円
国庫補助金
一四四、〇〇〇円

野尻地区
牧道　延長一、一九九米
事業費七六七、〇〇〇円
国庫補助金
二一四、〇〇〇円

小倉地区
牧道　延長　七七五米
事業費四一〇、〇〇〇円
国庫補助金
一一四、〇〇〇円

廣報閑談

あれから？年（1）

阿仁町議会議長　湊　兵治

「次代を背負う若人に永遠に幸あれ」自治体運営と内容とその成果が町民に幸福をもたらす事を考へる時、過去において血と汗で町造りに献身された数多い諸名士のこれがせめてもの願いでもあつたらう。

十年ひとむかし、その当時を想起した苦心奇談珍談を当町議会の長老湊兵治氏をトップにお願いして見ゝ事にする。

× × ×

私が議長の職を勤めて居た時であつた　小武海町長が初めて町長に就任し旧役場庁舎の会議室で町会に挨拶をした後で私は祝辞を述べた「其の中に阿仁の[illegible]差当り最も急ぎたい事が当時の経済界は[illegible]の貧困状態であつた[illegible]小学校建築等は当地[illegible]としては大きな事業であ[illegible]た。請負の問題或は製材[illegible]ことと種々と難しい。

れ丈けでなく建築才能優れて居る、否公共的の見[illegible]物は、何んでも建てる因[illegible]を備へて居ると私は信ずる故に、小武海町長は小字[illegible]始めあらゆる町の公共建[illegible]物を遺憾なく完備して欲しいと」希望を述べてあつた[illegible]材を集め着工と[illegible]材を[illegible]上げてローソク土台のコンクリートを殴り、破壊し、其の中心部を見られたいとの強要する態度等は、あまり楽しいものではなかつた。

工事監督者を役場会議室に[illegible]

我々も又設計書を以つて任意監督として現場に赴き物差しを持つて寸法を調べ、コンクリート工事に於ては、バランスの洗じようが不完全だとか、ゴマカシコンクリートでないか等と見た結果、業者が顔を赤からめて来場を要求し、工事監督に関する点で議論する等、屋根のこと、下水路のこと、最後竣工迄熱心に根強く工事の完璧を期するに努力した　関係者各位の総力をあげて、竣工した小学校である。ちようどあれから十年を経[illegible]ります。頭書にもありましたが全く現町長は建造物の建築は何んと言つても歴代町長の第一人者でしよう。各小学校は勿論福祉施設の養老院、母子寮、保育所、医療施設、役場庁舎、公営住宅今又公民館を建てようとして居る。

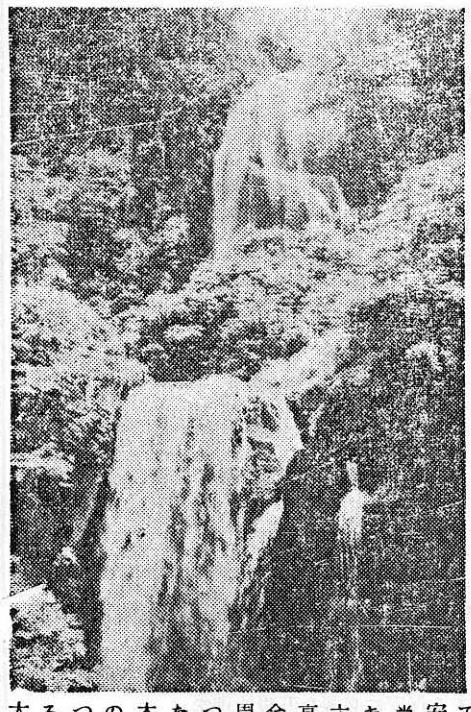
あらゆる建物は全部揃つた感じがするが、彼れはまだ満足して居らないだろう。此の後、何にを建てるだろう　私は現町長の建築物は此の程度にして、今後奥地開発事業に併行して、鉄道開通に備へる阿仁町発展の基本的方向の設定と内政の整備に一段の努力を望んで本稿を閉ずる。

× × ×

続くまだまだ赤痢の発生

本年五月末より荒瀬川地域に集団赤痢が発生以来、その后町内における患者は「六十六名」に達し、町の防疫活動にようやく鎮静のきざしが見えて来たものの、このような傾向は当分続くものと思われます。

今后共に衛生害虫の駆除及び特に食前の手洗には万全を期して下さい。



▽その昔乙女安子と抗夫久太郎が悲恋をはかなみ滝壺に身を沈めたと云う伝説とその雄大さと美麗とをもつて有名な安滝（打当より六キロ海抜六〇〇米高さ参百余尺）は周囲のうつ蒼とした緑の樹木と、その間を縫つて落ちる炎熱の太陽にルビーを飛散させて落下する漠布とのコントラストは、見事な真夏のデッサンだ。

△　炎暑の折各位の御自愛の程お祈りし暑中お伺い申上げます

訂正

前号鉄塔望楼完工記事中、三十尺を「三十六尺」に工費十九万を「十二万」に、又時局講演記事の秋田大学高校教授とあるは高橋教授の誤りに付訂正致します

△　△　△

舞見御中暑

阿仁町議会
議長　湊　兵治
副議長　鈴木　市之助
議員　大井　伊佐男
伊藤　照夫
佐藤　民治
吉田　清一
魚住　俊雄
松橋　喜代治
高嶋　禎吉
鈴木　憲庸
佐藤　弘
宮越　富士之助
中嶋　賢治
加賀谷　広
田中　常雄
沢井　作蔵
柴田　茂
高橋　市郎
佐藤　時幹
佐藤　平安
飛沢　真一
佐藤　忠継
中嶋　幸一
高堰　鉄彌
西根　源治郎
片岡　長吉

町長　小吉
助役　久
収入役　松[illegible]
外職員　一同